なんでこうなった。
文学彼女のNTR報告
R18
Adult only

ヒラッ
はい！
確かに受け取りました
今日から一緒に
楽しく部活頑張りましょう！
お お願いします
ペラ
僕らは
幼馴染だった

僕と瑞希は子供の頃からずっと
同じ地区で育った幼馴染だ
幼稚園の頃の記憶はあまりないけど
その時から同じところで育ち
同じ学区に進み
一緒にいる期間が人生の殆どで
近くにいる事が当たり前になっていた
〝そばにいる〟
それが日常の風景だった
そしてその当たり前が
異性としての意識にかわり
好きになっていって

ある時 あまりにも
長い間抱えていた
思いを伝えて

受け取ってもらえた

それからのことは
言うまでもなく
今まで以上に一緒に過ごした

より親密に
より濃く二人きりで

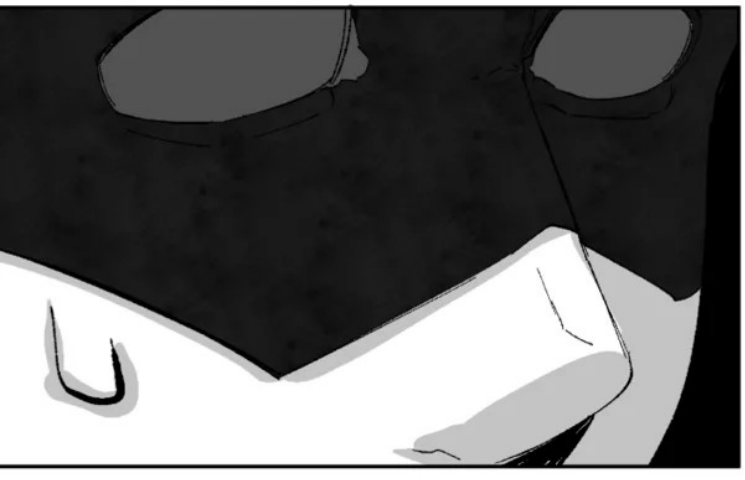
そして大学進学
僕は地元に
彼女は遠い都会に
僕たちの関係は続いた
俺と付き合ってください
ありがとう
既読
うん…(*´ □`●)
明日
また明日
好きだよ
既読
私も
それぞれ違う道を
歩むことになったが
遠くても心は
通じ合っていた
むしろ今まで以上に
近く感じた
そんな日々が
続いていた
ずっと続いて
行くと思っていた…

…そして今日
二人きりの時間
久しぶり！
またかっこよく
なったんじゃない？
お…っ
お待たせ！
うおっ!!
待たせてごめんね
埋め合わせはちゃんとするから
へっ…
えいや
いやへへ…
ううん…！

ここれ…
ぱんっぱんっ
おおぉ
ぱんっ
ぱんっ
イグッ
こ…れ…
パンッ♥
パンッ♥
ぱんっ
どう？ ちゃんと撮れてるでしょ？
あっあっ
あっあっ
パンッ♥
パンッ♥
結構大変なんだからね
ズレるしブレるし
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
あーすごい声出しちゃってる私
ちゃんと見て♥
はっ
はっ
あっ？
えっ。
はっ

みず…きこれ…
はっ…
え なにこれ…
なんかのドッキリ？
え だってこれ…
は…
え？
ぼそ…
何って
私と〝ご主人様〟の
ハメ撮りだよ♥
ガク
ガク
ビク
ビク
むぎゅ♥

ちょうど一週間前かな
壊れるかと思っちゃった♥
大きいだけじゃなくて
絶対メスを潰すんだぞー
っていう意思
孕ませようとしてくる動き
こんなの
ダメになっちゃうよ♥
いや そうじゃなくて…
僕たち…付き合って
うん♥
付き合ってるね
けど 私には
〝ご主人様〟がいるの
それ…どういう



本当に聞きたい？

あ…いや…
うぁ…
はっ…
何だこれ
胸が苦し…
はっ…
大丈夫？
お水飲む？
はっ…
はっ…
はっ…
いや…
…大丈夫
はっ…
あっ その…
その…
なに？
なんでこうなったか
聞きたいの？
うぅん…
わかった♥

あれは入学して
すぐのことだったよ
なれない都会の生活
なれない一人暮らしに
慌てながらすごして
心細い思いをしながら
文芸サークルをみつけ
そこに入ったの
ポ
ッ
ン
結局そこでもあまり
馴染めずに一人でいる事が
多かったかな
それでもその生活に
慣れようと必死だった
ペラッ
ペラッ
一人だと感じた…

君にもそういえば
相談したよね
新歓コンパがあるって
君が不安な私を
後押ししてくれたよね
「行ってくればいいよ
楽しいことがあるはず！」って
新人勧迎会
気が乗らないけど
どうしようかな
既読
えー、いいじゃん
行ってくれば？
既読
俺もこっちで
飲み会だらけで
めっちゃ楽しいし！
既読
わかった・・・
既読
怖いけど
行ってくる・・・
最初は酔っ払いに絡まれた
と思って本当に迷惑だった
私は部屋の隅で
コンパが終わるのを
待ちながら本を読んでたっけ
それが〝ご主人様〟
との出会い♥
彼はそんな私を心配して
純粋な好意で声をかけてくれた
そして 同じ趣味があった
読んだ本のことで
あんなに話が合ったことは
初めてで嬉しかった♥

私は無警戒だった
無防備に家に上げてしまった
そして…
パンッ
あっ あっ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
パンッ
あはっ
おっ
こんなのっ こんなのっ
おくっ つぶれるっ

すっ♡
おおっ♡
あッ♡
ゾクゾク
はーっ
はーっ
あッ♡
おっ♡
おっ♡
おっ♡
ガクガク
ビクン
はーっ
おっ♡
ドチュ
バチュン
バチュ
バチュ
ドチュ
ドチュ
ドチュ
ビクン

パンッ♥
おぉ゛おぉ゛
パンッ♥
パンッ♥
んおぉ゛
パンッ♥
おぉ゛おぉ゛っ♥
パンッ♥
パンッ♥
ぐりっ
ぐりっ
パンッ♥
んおぉ゛
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
お゛お゛おっお゛おっ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥

Vバイン
おっ
イヴッ
おおっ
イヴッ
後悔はあったけど
その日から何かが…
イヴッ
何かが変わったと思えた

ねぇ 覚えてる？
この時の事君に相談しようとした事

逆に覚えてくれてるなら驚きだなー

眠たいんだけど 既読

今度でいい？
明日も飲みがあるんだけど 既読

今少しだけ 既読

私、その何ていうか
ちょっと大変だった
やっぱり声が聞きたい 既読

だって私が次の日に連絡しても

反応悪いけど
聞いてる？ 既読

ごめん大丈夫
いやその今、手元が
忙しくて 既読

あーうん
わかった
邪魔しちゃったね

君はゲームするのに忙しくてずーーーっと生返事だったもんね

あーうん
わかった
邪魔しちゃった 既読

え…？

覚えてないよね？

いや…その

ボン

ひどぉい

あぁ ごめんごめん
別に責めてるんじゃないよ

責めるわけ無いじゃん
君には期待してなかったから

うっ…

コリ

それに…

あっごめんごめん
なんか酷いこと
言っちゃったみたいで
ぱっ!
傷つける
つもりはないんだよ
むしろ 好き…
だからこそ
…かなぁ

思った通り♥
君も興奮してる
みたいだし♥

彼女が犯されたぁっていう
話聞かされたのに
興奮するなんて
ダメ彼氏♥

いいよ
シコシコして

あぁン
私の初めての
おちんぽ♥
いっぱいシコシコして
いいよ♥♥
ビクビク
ぷるん
ビクビク
カリ
カリ

それから
あの日の事は
一夜限りの過ちだったと
夢の中の出来事だったと
思い込んで元の生活を
過ごしていた
だけどそうは
行かなかった
彼は巧みだった
よっ…!!
多くの人に
好かれてるのも
そうだけど
私のスペースの中に
自然と入り込んできた
あ…
あの…
ふる
また家に
行きたいと
言われ
そして
私はうなずいた

今度は取り返しがつかない
そんな予感がしていた
無かった事にしようと思っても
そんな事できないだろうと
ぷにっ
びくっ
んっ
あっ
おっ
おぉっ
おぉぉっ

当然その予感は的中した
私は壊された
自分が雌だったとこの時とことんわからされてしまった♥♥
はっ
はぁっ
はぁぁっ
しびびっ…

あぁ男の人ってこんなに力強いんだ
大きくて逆らえないんだって
君とはどこまでも違うって実感した瞬間
私の子宮は〝ご主人様〟のものになっちゃった♥
今まで自分でも知らなかった弱いところ
どこを押したら私が跳ねるか
どこを擦ったら私が泣いちゃうか
どこを撫でたら私が我慢出来ないか
全部全部バレちゃった♥

ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ
ぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅぐちゅ
おぉぉぉぉ
おぉぉぉぉ
おぉぉぉぉ
おぉぉぉぉ
その日は最後まで
挿入されなかった
〝ご主人様〟は手だけで
私を弄んでいた
だけど…
その日本当に私は
堕ちちゃったの
誰が〝ご主人様〟なのか
全て分かっちゃった♥
君の顔を思い浮かべる事は
もうなくなっちゃった♥

それからGW直前
私達話したよね

覚えてる？
良かった♥
じゃあ君が連休に
地元のお友達と約束したって

GWだけど
どうする？
既読
うーん…
ちょっとなぁ
既読
いや、会いたいけど
既読
なんか歯切れ
すごく悪いね
私なんかした？
既読
いや、そうじゃなくて
既読

私と連休どうするか話す前に
決めて来てた事も覚えてるよね

『そっちも講義の課題があって
会えないだろうと思って
先に予定入れちゃった』だっけ？

そういうとこだよ

私は言い返すのも疲れて
何も言わなかったけど

ゲームのイベントと
かぶるんだよね
埋め合わせするから
ごめん

だからGWは…

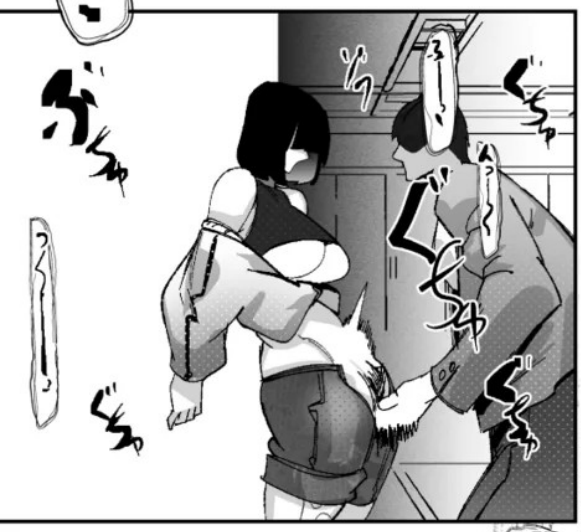
〝ご主人様〟と
旅行に行ってたの♥

ブブブ…
ぶぶっ…
ぶぃ～ん
とろっ

正直半分も話が入ってこない…
けど自分の彼女だった女の子がメスになった姿
見せつけられて興奮と困惑が思考を全て邪魔してくる
彼女は…
彼女なんだ
何かが変わったんじゃない
僕が離れて行ったんだ
けど歪だけどまだ僕を好きでいてくれてる
〝好き〟が複雑なんだ
それで旅館に着いたんだ
本を読んでて行きたかった所あんな素敵なとこ初めていったな
うぅん…

ただの旅行じゃなかった

ご主人様にとって
私の事を自分のメスにする
時間に縛られず
徹底的に私の事を犯し潰す



そのためだけに予定された
旅行だった♥

とことん私の尊厳は
破壊されたよ♥

そして自分がそれに
ふさわしいメスだって
どうしようもない雌犬だって
ただただ実感させてくれた♥

んっぐ～っ
おっ
んお～～っ
イぐっくぅっ
おっ
あれ？
さっきこっちで声しなかった？
さぁ？気のせいじゃない？

パンッ
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
おッ♥
これすごく嬉しかった♥
本当に私が〝ご主人様〟のものになれたって
本物のオスに求められるメスになれたって
強いオスと弱いメスの関係はただの〝主従〟なんだって分からされちゃった♥
んぽきたっ♥
おッ♥ あんッ♥
うぉおっおっ
ぶちゅ
ドチュ♥
ドチュ
んほぉおっきいぃ
ぐぷちゅ
ぬぶっ
ぶちゅ
にちゅ
ぬちっ
おくっおくっつぶれましゅぅ
あーっ
ちゃんと見てる？
君意外のオスに媚びる私の姿♥

それからはもう
獣同士の交尾だった
私は"ご主人様"に
たくさんたくさん
ちんぽを気持ちよくするためだけに
産まれた私の身体を使って
気持ちよくしてもらってたの♥
君はこの時友達と
ゲームセンターで
遊んでたんだっけ
本物のオスのセックス♥
一ヶ月ぶりの交尾♥

君にはできない
ちんぽの使い方♥
強いちんぽにしかできない
子宮ノックで壊される私♥
君のちんぽで一度も
イケなかったのに
ご主人様に
命令されるだけで
何度も失神するほど
イキ狂っちゃった♥
もっとください♥
ごめんなさい♥

イグッ
パンッ♥
イグッ
ぐりぐり
イグッ
パンッ
パンッ♥
んおおおっ
んおおおっ
パンッ
パンッ♥
パンッ♥
まんこっ
ごちゅっ
おくっ
おくっ
パンッ♥
こわれるっ
パンッ♥
パンッ♥
んおおおっ
ぬぽっ
ぜりゅるるるぅ♥
ぜりゅるるるぅ♥
れろぉ♥
にちゅ♥
にちゅ♥
れろぉ♥
ぬぽっ
ぜりゅるるるぅ♥
ずじゅるるっ
ぶっぽっ
あおおくっ
パンッ♥
パンッ♥
ビリ
パンッ♥
おおくっおひっ
お

ぬちゅ♡ずぬぬぬぬ
ぐちゅ
ゾク ゾク
ゾク
ゾク
ゾク
ゾク
あんっ♡
ただめっ
んおおっ♡
ぐちゅ
ばちゅ
ばちゅ
ゾク ゾク ゾク
ゾク
イグゥ♡
ぐちゅん
だめっ
んっ♡
パンッ♡
パンッ
パンッ♡
パンッ♡
ばちゅ
んおおっひっ♡
ぶちゅ
ぶちゅ
パンッ♡
パンッ♡
パンッ♡
あっ♡
あっ♡
あっ♡
パンッ♡
パンッ♡
パンッ♡
イグゥ♡
ばちゅ
おっ
んおおっ♡
イグッ♡
くっおおっ
おっ
21:42

遠距離になって
初めての
私の誕生日
君からの
連絡はなかったよね
友達と遊ぶので
忙しかったんだよね
大丈夫責めてないよ
謝らないで
"ご主人様"はこの日
私にマーキングしたの♥
意味 分かるよね♥
お前は俺のメスだって
証になるように♥♥

ぶちゅ
ありがとうございましゅ
好き好き大好きですぅ
おッ♥
おッ♥
ゴリュ
ゴリュ
ばちゅ
どちゅ
どちゅ
ばちゅ
どちゅ
おッ♥
んおッ♥
つぶれる
こわれる
んごぉ
ぶちゅ
ぶちゅ
プシ
ぱちゅ

やっぱりこの日のハメ撮りが一番好き♥
イクッ♥
イクッ♥
イグッ♥
子宮キュンキュンしちゃう♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
パンッ♥
ちゃんと見て♥
おっおっおっ
見ろ♥
君の彼女の本当の姿ちゃんと見ろ
逸らすな
おおおおおお
君以外のちんぽに"マーキング"されちゃう彼女の情けない姿見ろ♥
あー射精ちゃう射精ちゃう射精ちゃう♥♥♥
びゃっ
びゃる
びゃっ

ザーメンくださぃ 雑魚まんこんくださいぃお゛
ビクッ♡
ビク!
ビク
あんっっお゛っっ♡
あおっっ♡お゛っ♡
私のザーコキ穴で 気持ちよく なってくださいぃ お゛っ
お゛お゛お゛
どちゅ
ぱちゅ
ありがとぅございましゅぅ゛ぉ゛ぉ゛ぉ゛
ご主人様専用 ザーメン穴ですっ いっぱい出してっ
ぱちゅ
どちゅ
ぱちゅ
どちゅ
どちゅ

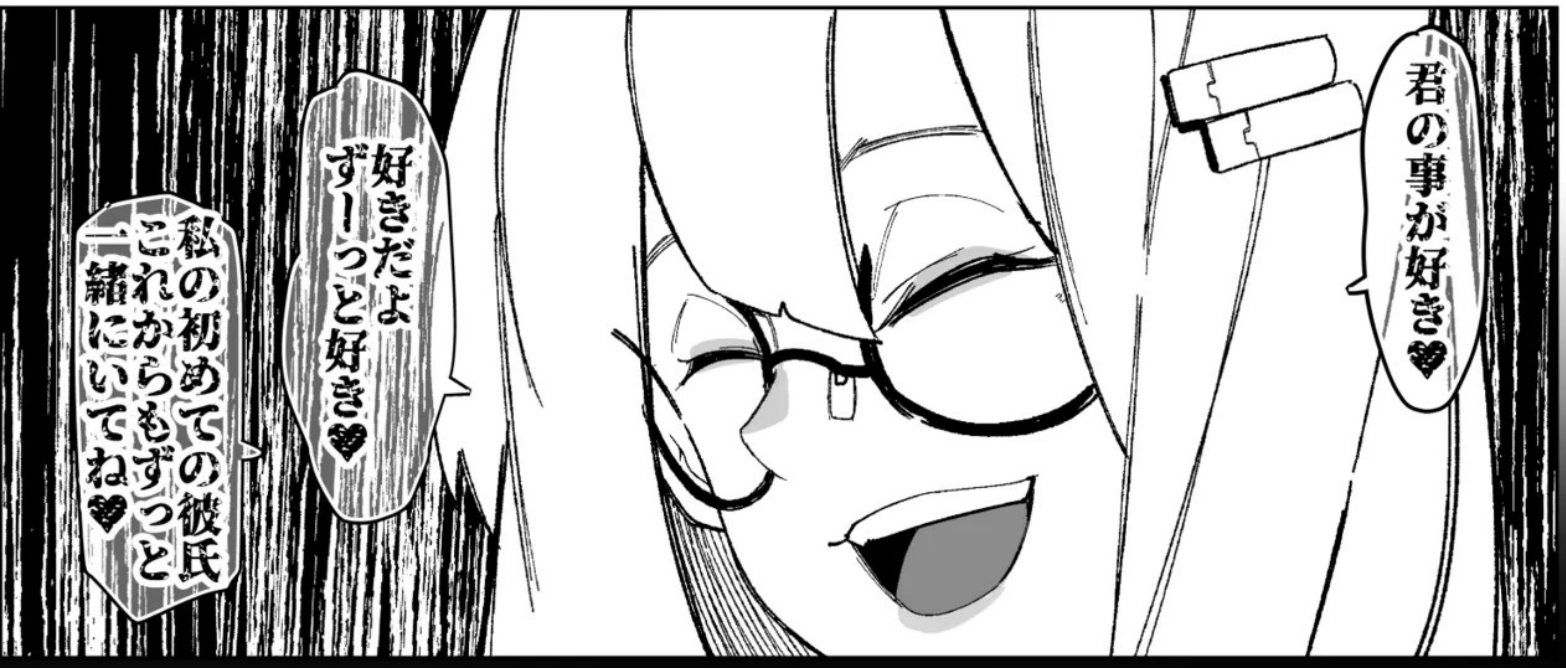
ぶーとっ
ピース
にっこり

あっ
ビクン
ビクン
おっ
おっ
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ビクン
ぼびゃ
ぶびゃ
ガクン
ガクン
ガクン
ガクン

じゃあ私ご主人様に
帰ってこいって
呼ばれてるから行くね

ずっと〝ご主人様〟の話してたら
私ももうダメみたい♥

まだ時間あるから
休んでから帰った方がいいよ



おまけイラスト1

おまけイラスト2

おまけイラスト3

表紙別案

過去作のDL版好評発売中!!
twitterもフォローお願いします!!

FANZA　DLsite　Twitter

●作　画　Mr.way
●発行日　2024/09/20
●発　行　７連鎖
●連絡先　7rensa@takosu.net
●Twitter　@info_7rensa
●印刷所　大陽出版

※無断転載・アップロード厳禁

ただいま。
文学彼女の
NTR報告
nana
rensa
7連鎖